

若者のための就職応援マガジン

沖縄県



ジョブナビ
プラス

Job Navi+

Vol.10
2021.2



Contents

- 【業界セミナーmini】
ラジオ局のお仕事で知るマスコミ業界の魅力
- 【スタッフコラム】
VUCAの時代を生き抜くには
- おすすめ本
- イベント、セミナー情報

LINE@

ID:@caf6293w

友だち追加

Twitter

ID:@okinawakencc

Follow



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター





ラジオ局のお仕事で知る マスコミ業界の魅力

11/25に開催された業界セミナー「マスコミ業界の魅力を知る」。講師を務めた株式会社エフエム沖縄・大城勝太さんの解説とインタビューから、ラジオのお仕事を軸にしたマスコミ業界の様子に迫ります。



11/25に開催した業界セミナーの様子

マスコミの役割とビジネスモデル

マスコミには主に、ニュースや天気・災害情報、生活に役立つ情報、そして娯楽を届けるという役割がありますが、他にも「多くの人に知って欲しい」という企業や町（＝スポンサー）の要望を解決する役目も果たします。その解決手段が、私たちがよく目にする広告やCM。マスコミは自社の番組枠や広告欄を販売し、その枠で宣伝を行うことで、企業や町のPR活動に貢献しています。

そして、スポンサーから得た広告収入は、自社の売上となり、人々へ情報を届

けるために役立てられています。また、この仕組みによって、テレビ・ラジオの民間放送（民放）では、番組を無料で楽しむことができます。

ただ、放送局では1日24時間という放送枠、新聞や雑誌などの紙媒体は発行部数という売上の限界が。そのため、各社に配置された「事業部」が自社のコンテンツを活かしたイベントを企画・実行し、収益を上げています。

新型コロナウイルスの影響

様々な経済活動に大きな影響を与えている新型コロナウイルス。マスコミ各社も例外ではなく、コロナ禍のあおりを受けてスポンサーも減少。さらに、予定されていたイベントは中止へと追い込まれ、各社の事業部は収益が見込めない事態となりました。社会環境によって、売上が左右される不確実な状況は、どのメディアにも起きているようです。

ネットメディアとの共存

ネットメディア隆盛の今、娯楽の多様化により、テレビやラジオといった既存メディアから離れる人が増加。それに伴い、主力だったテレビ・ラジオの広告収入をインターネット広告が追い抜く時代となり、インターネットの台頭は既存メディアへの逆風となりました。

一方で、テレビやラジオではTverやradikoといったネットと融合した配信サービスにより、新たな活路を見出しています。

ラジオでは、radikoの配信により、全国各地で番組が聞けるようになったため、以前は圏域外だった地域のリスナーも呼びこめるように。また、聴いている番組はSNSでシェアが可能。大城さんによると、「SNSで“バズる”番組作りができれば、ラジオに人を呼び戻すことができる」とのこと。

また、「パーソナリティとリスナーが双方向でコミュニケーションできるメディアとして親しまれてきたラジオは、双方向のコミュニケーションが基本であるSNSとの親和性も高い。そこをうまく生かせる媒体としてラジオをPRできれば」と話しました。

新たなメディアと一線を画すのではなく、共存共栄していくことが今後のカギとなっています。

ラジオのお仕事

ラジオ局には、番組制作・放送を行う「放送制作部」という部署があります。大城さんが働くエフエム沖縄では、放送制作部に配属されると、アナウンス・パーソナリティ業といった話す仕事に加え、番組制作に関わる取材・編集まで行っていくとのこと。大城さんの業務比率を聞くと、話す仕事3割、取材・編集その他の業務が7割を占めているそう。



なお、新人の場合は、アシスタントディレクター（AD）として、番組ディレクターやパーソナリティをサポートしながら、番組全体の動きや各スタッフの役割を把握していくことからスタートします。

1. スタッフ会議
2. 放送作家*と打ち合わせ
3. 番組の骨格作り
(取材やゲストブッキングを行う)
4. 台本（キューシート）を作成。
5. リスナーからお便りをもらう
6. 放送

*放送作家…番組の構成・台本を考える人

ラジオ番組
制作の流れ



番組作りは好奇心から

時には“流行を作る”のもメディアの役割。番組の企画を組んでいくには、「時代が何を求めているのか、これから求められるものは何かを予測していくことが不可欠」だと大城さんは話します。

特にエンターテインメント要素の大きいFM局は、ネクストブレイカーを発掘し、新たなエンターテインメントを創造していく視点も必要。そこで、番組制作の現場では、世の中の動きに興味関心を持つ好奇心と、“調べてやってみよう”という行動力、みんなで作り上げていく協調性、それを実現するための体力が必要になってくるのだと話します。

取材と信頼関係

各メディアの記者が情報を得るために行う取材は、ラジオ番組の骨組みを作っていく段階でも行われます。取材で重要なのは「信頼」だと大城さん。何を取材するにしても、情報を持ってい

るのは人。取材対象者と信頼関係を築くことで話を聞くことができ、情報を共有できるとのこと。

自分の意図しない形で情報が世の中に伝わってしまうことを恐れて口を閉ざす人もいる中、「あなたがきちんと世の中に伝えてくれると信じているから、あなたになら話す」と信頼を寄せて、取材に応じてくれる人もいると話します。

目の前の人や情報といかに向き合って、正しい形で伝えていくか—それを冷静に判断できるのは、「先輩方が築き上げてきた取材手法や表現方法の蓄積があってこそだと思う」と話しました。

いい聞き手であれ

「話す仕事をする上で“聞くプロ”でなければいけない」との思いで仕事に臨んでいるという大城さん。いつも肝に銘じているのは、「いち喋り手である前に一番いい聞き手であれ」ということ。このお仕事を「聞いていかないと情報が集まらず、情報がなければ話せない世界」と表現します。そこで、大切にしているのが相手の本音に迫る努力。インタビューなどで話を聞くときは、質問する内容やアプローチの仕方を工夫し、時には、相手の言いたいことを言語化するお手伝いをして、話を整理していくのだと教えて下さいました。

「話す・聞く」スキルを磨くには

この業界で働く上で必要な「話す」「聞く」のスキルの磨き方を大城さんに聞いてみると、「まずは、一流の聞き手であることを目指して欲しい」とアドバイスして下さいました。無表情・無反応にならず、相づちをうつ、微笑む。そうした仕種一つで、無表情では聞き出せなかったことも、引き出せる可能性がある。そこから、相手の話術や経験を学ぶことができるといいます。

「聞く」ことをおろそかにせず、きちんと耳を傾ける。それが良い仕事をしていくための秘訣なのかもしれません。

傍（ハタ）を楽（ラク）にする

「私たちメディアは、自分のためではなく“誰かのため”が常に優先される」と大城さん。自分の持っている情報が、誰かの役に立ち、周りを楽にさせる。つまり、働くとは「傍（ハタ）を楽（ラク）にすること」なのだと実感したそう。

番組制作の場でも大事にしているのは「いかに周りが気持ちよく仕事できるか」。スタッフが何でも言える環境を作り、やるべき仕事に集中して取り組めるようサポートすることで、スタッフひとりひとりが「自分たちの番組が、いかに多くの人のためになるか考えていけるようになれば」と語りました。

コロナで不安を抱える人へ

コロナ禍で生活環境が大きく変化する中、人と離れている時間が長くなり、不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。大城さんは「人と接するには距離が必要かもしれないけど、心の距離だけは縮めて欲しい。誰かと悩みを共有すると、希望が持てたり、情報が入ってきたりと次のヒントになることがいっぱい出てくる。だから、社会的な孤立はしないで」とメッセージを送りました。

大城さんによると「昨年よりもラジオリスナーのメッセージが増えている」とのこと。コロナ禍の今、生の声で身近な話題を届けてくれるラジオが、人々の心のよりどころとなる役目を果たしているのかもしれないね。



大城 勝太さん

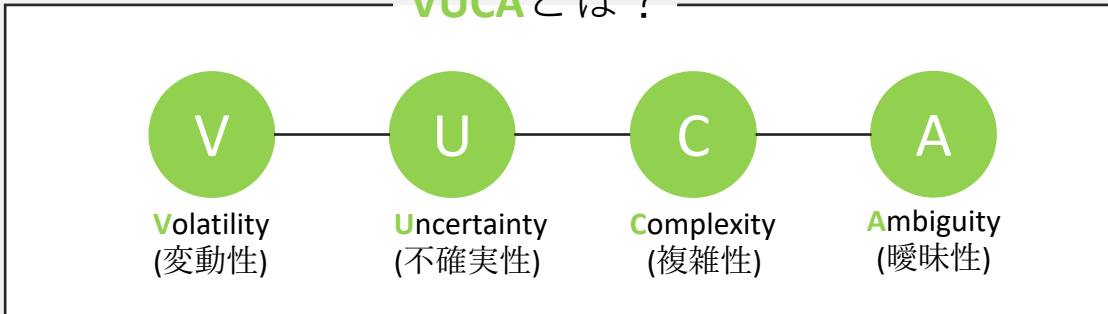
(株式会社エフエム沖縄 放送制作部)

写真提供協力：株式会社エフエム沖縄様

VUCAの時代を生き抜くには



VUCAとは？



今の時代は『**VUCA**(ブーカ)の時代』と称されています。

世界全体が新型コロナウイルスによって引き起こされた大混乱こそVUCA時代を象徴しており、これから先の社会は全く見通しが立たず、曖昧で不確実、複雑な世の中になると言われています。

そんな時代に生き抜くためには、私達はどうあるべきでしょうか。

■予想外の出来事そしてー

どんなに頑張っても就職活動が思い通りにいかず自信がなくなってきた。本命だった企業からお祈りメールが来てしまったー…

何度も履歴書を書き直し、面接練習で聞かれそうな質問の対策をしていればいるほど、不採用の通知に愕然とし、自分は本当に社会人になれるのか、不安ばかりが募ってくるでしょう。

かくいう私も、学生時代、なかなか内定が出なくて落ち込んだ一人です。採用選考はいいところまで進んでも、結局は不採用続き。気がついたら、同級生のほとんどが内定をもらって最後の学生生活を満喫しており、大学構内でリクルートスーツを着て歩く私は惨めそのものでした。

一番辛かったのは、親友の大企業へのいわゆる『縁故採用』の事実。親友の恵まれた環境、自分の不甲斐なさ。いろんな思いが絡み合って、やけになり、現実逃避もしました。

しかし、わざわざ沖縄を出て県外大学に行った目的や、なによりも自分の夢を叶えるために、最後は自分を奮い立たせて、卒業を控えた3週間前、念願の内定をもらうことができました。そして、入社半年後、考えてもみななかった出来事が起こりました。それは—

■後悔しない生き方を選ぶには

親友が入社した、あの大手企業の経営破綻！誰もが予想しなかった出来事に、当時は報道各社がトップニュースで伝えました。

夢だった仕事に就き、充実感を覚えていた私に飛び込んできた突然のニュースには、大変驚きました。

社員は全員解雇となったようですが、親友はあれからどうしたのか。後日友人からの又聞きで、再就職のために一から就職活動を始めたとの事でした。

その時、親友はこう言っていたそうです。「今まで見つからなかった『**やりたいこと**』をこれから探したい」と。

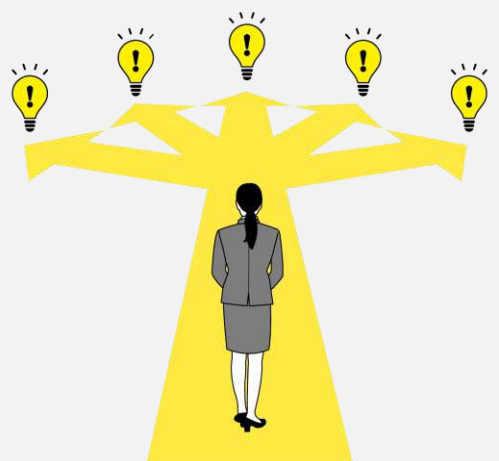
将来安泰で、周囲から羨ましがられた就職が、たった半年でもろくも崩れ去ったのです。

そこで私は気付きました。自分の将来を人任せにせず、『**自分がどうありたいか**』にこだわった生き方を選択することこそ、自分にとっての『**正解**』なのだ。

自分の人生に責任を持ち、将来像やビジョンをしっかり持っていれば、それを道しるべに、変動しやすく、不確実で複雑、曖昧な時代でもブレることなく突き進むことができるでしょう。

先の見えない時代であるからこそ、自分で自分の未来を創り出すことができますとも言えます。

時代や環境、周囲のせいにするのではなく、自分らしさにこだわり、しなやかに、ポジティブにこの時代を生き抜いていくことこそが、後悔しない生き方のカギとなるのではないのでしょうか。



イベント告知

主催 問 お問い合わせ 電 電話番号
 ※掲載情報は2021年2月10日時点の情報です。

タイトル・対象	日時・場所	主催・お問い合わせ
アグレ新卒 インターンシップフェア 2022年卒業予定の大学(院)・短大・専門・高専・能開大の学生及び第二新卒者	2月22日(月) 13:00～17:00 沖縄コンベンションセンター会議棟	主 (株)求人おきなわ 問 (株)求人おきなわ 電 098-862-2490
就職フェア2022 合同企業説明会in大阪 2022年大学院・大学・能開大・短大・高専・専門学校・卒業予定者対象	2月23日(火) 12:00～16:00 AP大阪茶屋町(大阪府大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル8F)	主 琉球新報社 問 (株)琉球新報開発 電 098-865-5270
リクナビ企業&仕事万博2022 学生(大学院、大学、短大、専門学校、高専)および既卒生	3月2日(火) 11:00～17:00 ANA ARENA 浦添(浦添市民体育館)	主 (株)リクルートキャリア 問 リクルーティング・パートナーズ(株) 電 098-860-3148
アグレ新卒 就活festa(合同企業説明会) 2022年卒業予定の大学(院)・短大・専門・高専・能開大の学生及び第二新卒者	3月2日(火) 11:00～17:00 沖縄コンベンションセンター展示場	主 (株)求人おきなわ 問 (株)求人おきなわ 電 098-862-2490
就職フェア2022【沖縄会場】 合同企業説明会 2022年大学院・大学・能開大・短大・高専・専門学校・卒業予定者対象	3月3日(水) 11:00～17:00 沖縄コンベンションセンター展示棟	主 琉球新報社 問 (株)琉球新報開発 電 098-865-5270

※最新情報は各イベントのホームページをご確認ください

おすすめ本

大人の語彙カノート

齋藤孝 著 (SBクリエイティブ)



「丁寧な言葉遣いを身につけたい」「あらたまった言葉の使い方が分からない…」という方にオススメ。

本書では、普段の会話で使うようなカジュアルな話し言葉を、印象のよい言い方に変える語彙を紹介。

実用的なフレーズを覚えておくと、どんな場面でもそつなく振る舞えるかも?!

言葉の引き出しを増やして、仕事やフォーマルな場面にふさわしい、大人のモノの言い方を学んでみませんか?



3月

対象 ●15歳からおおむね40代前半の方

セミナー 最新情報
はこちら

場所 ●グッジョブセンターおきなわ内研修室

コンビニセミナー

参加
無料

職業への興味と自信発見！	3月 3日 水	10:30～11:30	定員 6名
自己分析はじめの一歩	3月 3日 水	10:30～11:30	
仕事選びのポイント	3月 17日 水	10:30～11:30	
自己分析はじめの一歩	3月 24日 水	10:30～11:30	

キャリアサポートセミナー

参加
無料

面接のポイント	3月 3日 水	14:30～15:30	定員 12名
今さら聞けないビジネスマナー	3月 5日 金	10:30～11:30	
		14:30～15:30	
応募書類を書く前に	3月 12日 金	10:30～11:30	
採用担当者の視点を知る	3月 12日 金	14:30～15:30	
職務経歴書作成のポイント	3月 17日 水	14:30～15:30	
企業研究の仕方	3月 19日 金	10:30～11:30	
		14:30～15:30	
ここで再確認！名刺交換	3月 24日 水	14:30～15:30	



〈お問い合わせ先〉

098-866-5465



利用時間/平日 9:00～17:00

休館日/土日祝日、年末年始

〈編集・発行〉

- ・沖縄県雇用政策課
- ・(株)りゅうせきフロントライン
- ・沖縄県キャリアセンター

〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1丁目20番1号

カフーナ旭橋A街区6階

グッジョブセンターおきなわ内

(沖縄県キャリアセンター)